



白バラ牛乳  
大山乳業農業協同組合

# 酪農だより



あなたへ贈る「白の一滴、心の一滴」ー酪農家の心を食卓へー



リニューアル  
オープンしました!!



## 今月の特集

製造現場のロス削減はお客様の笑顔に  
大山乳業農協の改善活動「アップデート」

## 現場潜入

総合企画室 デジタル推進課の現場

## 各種活動レポート

## 指導課通信

## 大山乳業農協からのお知らせ

おかげさまで

75th  
Anniversary  
since 1946



## 製造現場のロス削減はお客様の笑顔に 大山乳業農協の改善活動「アップデート」

**世界でも注目される  
日本の「KAIZEN」と  
大山乳業の「アップデート」**

日本から世界に発信されている言葉は数多くありますが、中でも改善という言葉は、そのまま「KAIZEN」と表記されアメリカでは「毎日少しづつ」という意味で知られているそうです。

「ものづくり大国」と呼ばれ、世界でも有名なものづくり企業を輩出してきた日本が独自に編み出した文化とも言われる「改善」。その文化は長い年月を経て発展し、高品質な製品や生産性の向上という側面で日本の高い技術力を支えています。

そんな日本の製造業では「改善活動」が盛んに行われています。

改善活動とは、繰り返し業務の見直しを行い製造の効率化を図るもので、大山乳業農協も、2005年から独自のスタイルを持った改善活動「アップデート」を開始しました。

今年で18年目を迎え、業界内でも評価の高い大山乳業農協の改善活動「アップデート」を通じて、大山乳業農協の製造現場の「今」をご紹介します。

**ロス削減だけでなく  
製造技術もアップデート**

4月28日、製造各課から編成された6チームが揃いアップデートVer.18のキックオフが行われました。アップデートの歴史は、17年前の市乳・ヨーグルト新工場稼働時まで遡ります。

稼働に伴う経費の増加や個人消費の低迷による価格競争への対応が求められる中で、製造加工費用を削減し収益性を高めるため、製造現場での業務改善が急務となりました。

製造部・販売部を中心とした「口対策委員会」の立ち上げが行われ、徹底的なムダの分析と排除が進められる一方で、各現場の担当者が自ら問題点に気付き、自分たちの手で改善を行っていく「アップデート」の取り組みもスタートしました。

アップデートという言葉には「更新する・最新のものにする」という意味があり、改善点を更新し続けることによりコスト低減や作業者の負担軽減、製造技術の向上へと繋がっていくという想いが込められています。

STEP 1  
問題を整理する

1 問題の吸い上げ  
所属課の全職員を対象にアンケートを実施。部門の作業・機器・環境などの問題点を洗い出し、「ロスマップ」を作成する。

STEP 2  
改善箇所を決定

2 3S  
職場の整理・整頓・清掃を行い、必要品・不用品を区別し、不用品は処分する。

STEP 3  
改善の主な項目

3 不良箇所改善  
職場の点検を行い、不良箇所の修繕・危険箇所の改善を行う。

STEP 1  
ロス※の抽出

1 ロス※の抽出  
「ロスマップ」「ロス定義書」を作成し、自部門のロス金額を洗い出していく。

STEP 2  
改善箇所の決定

2 改善箇所の決定  
ステップ1で洗い出した問題点、ロスマップをもとに、改善に取り組み箇所を決定する。

※ロス：準備に要する不必要な時間、廃棄となる不良品、故障によるライン停止時間など、製品を作る上でのムダのこと

STEP 3  
改善作業

- チョコ停改善  
不良やミス等でラインが一時停止する回数を減らす
- 故障改善  
部品や機械の経年劣化等による故障を未然に防ぐ
- 歩留まり・不良改善  
不良品を減らすことにより廃棄する原料を極力減らす
- 段取り改善  
製造の準備・片付けの時間を短縮する

アップデート優良改善「洗淨ロス改善」

ケーキ製造後の機械部品を洗淨する際の時間短縮を目指し「洗淨ロス改善」を行いました。



浸漬洗淨機  
タンク内で洗淨液を循環させ部品等を洗淨する

1時間短縮に成功!  
スタッフも2名減!

現在では、そのアイデアが各現場で取り入れられています!



昨年アップデート発表のようす



アップデート表彰のようす



全国大会でも最優秀賞を受賞しています

全国でも評価の高い  
大山乳業農協の改善活動は  
作業ミスやクレームも削減

手探りで始まった「アップデート」もバージョンを重ね、今では全国農協乳業協会が開催する製造技術体験発表会で8回の最優秀賞を受賞するほどに至り、全国でも高い評価を得ています。

製造部の職員は、アップデートで培った「ロスを見つける」「作業効率を考える」「故障を防ぐ」力を日常業務にも活かしています。また、成果を実感することで、個人のモチベーションアップやスキルアップにも繋がりが、作業ミスやクレームの削減にも効果を発揮しています。

ものづくりの先にはお届けするお客様が居ます。

これから先、大山乳業農協の製造現場も時代と共に変化し、私達はその度に課題と向き合わなければいけません。しかし、「お客様に喜んでいただける製品を届ける」という想いは変えることなく、大山乳業農協の改善活動は「アップデート」を重ねていきます。



## 業務効率化のカギを握る 総合企画室 デジタル推進課の現場

令和3年4月新設  
デジタル推進課



今年4月、大山乳業農協では機構改革が行われ、総合企画室内に新たに総合企画課とデジタル推進課が新設されました。

総合企画課は、主に既存の総合企画室業務を引き継ぎ、デジタル推進課は、組合全体のシステム新規開発や既存システムの改善など「業務のデジタル化を推進し効率化を行う」ことを目的に設けられました。

奇しくも日本は新型コロナウイルス感染症により「新しい生活様式」が提唱されています。今や常套句として「ディスタンス」という言葉が多様され、ビジネスシーンでは「リモート」「オンライン」が当たり前となりました。

大山乳業農協でも取引先と共にデジタル化の対応が必須となり、昨年には、WEB商談会議室が新設されました。今後も長期化が予想されるコロナ禍において、より踏み込んだ組合システムデジタル（電子）化が必要とされています。

今回は、新設されたデジタル推進課と大山乳業農協のデジタル化に迫りたいと思います。

## 大山乳業農協と デジタル技術を繋ぐ コーディネーター



総合企画室デジタル推進課は現在専門知識を持つ2名の職員が所属し、組合業務のデジタル化などの業務に携わっています。

新設された4月、多くの職員から「ところでデジタル推進って何をやるの？」と質問を受けるほど謎に包まれていたデジタル推進課。

デジタル推進課は、既存の業務に最新のデジタル技術を組み込み、新たな付加価値を作り出すサポートをする部署で、私達の身近に置き換えると業務時間の短縮による残業時間の削減やOA用紙の削減などが挙げられます。つまりデジタル推進課は「大山乳業農協とデジタル技術を繋ぐコーディネーター」のような存在

です。

そのため、デジタル推進課では、それぞれの課が抱える問題を解決するために、どんな環境・システムが必要なのか聞き取りを行い道筋を立てていきます。専門的な知識があつてこそ出来る業務です。

また、多くの職員が使用するデジタル機器の保守管理やシステム化に必要なネットワーク環境の整備なども行っており、インターネット環境やWEB会議の設定など、困ったらデジタル推進課に相談、と頼られる「デジタルコンシェルジュ」でもあります。

## 大山乳業農協が進む デジタル化の未来



現在、実用化に近い取り組みとしてタブレット端末を使用したペーパーレス化を行っています。

大山乳業農協では日々様々なプロジェクトや業務会議が行われており、印刷していた資料をデジタル化し、タブレット端末で閲覧することで、ペーパーレスだけでなく、印刷を行う職員の業務時間の短縮にもつながると期待されています。

その他にも、東京営業所をはじめ全ての拠点とネットワークで接続し、事務業務の合理化を進め地域的な業務上の距離をなくす事に取り組んでいます。また、組合員の皆さんへの情報共有にもデジタル技術を活用することで、よりスムーズに最新情報の提供

が可能になります。

さらに将来は、電子決裁システムを導入し、離れた場所でも決裁が可能になり、円滑に業務が行える、という日が来るのかもしれない。

先日行われた会議には参加者にそれぞれタブレット端末が用意され会議が行われました。大きなトラブルなくスムーズに会は進み、参加者は画面に表示されている資料を見ながら説明を聞く姿がありました。

今後はタブレット端末の台数を確保し、会議での運用を進めていきたいとのことです。

新型コロナウイルス感染症は、私達の生活を大きく変えてしまいました。

このコロナ禍の先には、元の生活があるのか、より新しい生活が待っているのか今はまだわかりませんが、デジタルの力で未来を力強く進む大山乳業農協の姿があると嬉しく思います。



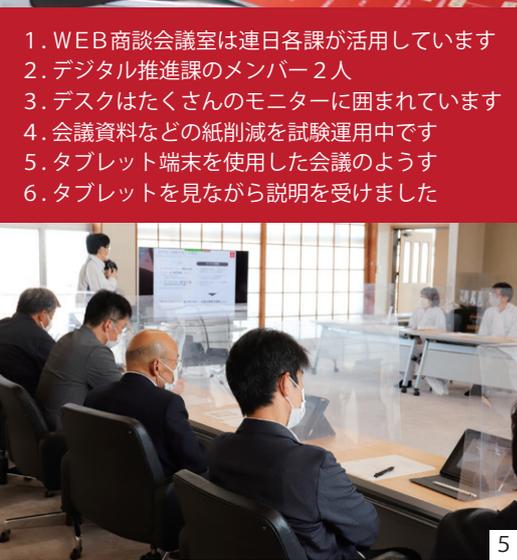
1 2



3 4



1. WEB商談会議室は連日各課が活用しています
2. デジタル推進課のメンバー2人
3. デスクはたくさんのモニターに囲まれています
4. 会議資料などの紙削減を試験運用中です
5. タブレット端末を使用した会議のようす
6. タブレットを見ながら説明を受けました



5 6





ゆったりと買い物を楽しめる店内



直売所の新ランドマーク「等身大カウイーモニュメント」

## 直売所レポート

### カウイーのみるく館がリニューアルオープン 新モニュメントお披露目

4月23日（金）、大山乳業農協本所工場にある直売所「カウイーのみるく館」がリニューアルオープンし、多くの方が直売所を訪れました。

今回のリニューアルでは、店舗外壁塗装工事・店内レイアウト変更、そして店舗外の芝生に等身大のカウイーモニュメントを設置し、直売所を訪れたお客様が楽しく買い物ができる施設を目指しました。

レイアウトを大幅に変更した店内は、通路を広く取ることで、ゆったりと買い物を楽しんでいただける空間になったほか、外の芝生にはカウイーの等身大モニュメントが設置され、ご来店のお客様がカウイーと一緒に写真撮影する姿も見られました。

カウイーのみるく館では、今後もサービスデーや月ごとのイベントを開催し大山乳業農協の直営アンテナショップとして、多くのお客様が大山乳業農協の製品と出会える場を作っていきます。



今年も無事に更新審査を終えました

## 品質管理課レポート

### 食品マネジメントシステムFSSC22000 登録証が交付されました

先日大山乳業農協では組合が取り組む食品マネジメントシステム「FSSC22000」の更新審査を終え、登録証が交付されました。

食品マネジメントシステム「FSSC22000」は、食の安全を守る仕組みや業務の行い方について示したもので、国際規格の食品マネジメントとして広く知られています。

大山乳業農協は、平成18年に洋菓子と焼き菓子の部門でISO22000を取得し運用していましたが、平成27年より大山乳業農協で製造する全製品を対象範囲を広げるため、ISO22000の一般衛生管理の部分をもより具体的にし、さらに食品表示や食品防御、食品偽装の予防などの項目が追加されたより厳密な規格であるFSSC22000に移行しました。

国内のお客様に安全安心な製品を届けるだけでなく、海外のお客様にも安全安心を実感していただける「信頼の証」として、流通の強みにし、製品の製造に努めていきます。



最終会議のようす

## 第1回 原料原産地表示

今回よりケーコさんからバトンを受け取って、コラムを担当することになりました。みなさんにわかりやすく、品質管理の情報をお伝えできればと思っています。

初回は、わたし自身これからさらに勉強していかないといけない「食品表示」の中でもすべての加工食品に表示を義務付けている「原材料の原料原産地表示」について書こうと思います。

さて、みなさん食品を買われる際、「原料はどこでとれたものかな?」と気にする方も多いのではないのでしょうか。かくいう私も原産地は気にして見えています。「原材料の原料原産地表示」は、以前は表示しなければならない種類が決まっていたのですが、消費者の関心の高さから2022年3月31日までに全加工食品を対象に表示することになりました。これによりわたしたちは食品表示からより多くの情報を知ることができますね。

表示するのは、加工食品に占める重量の割合が上位1位の原材料で、その原産地か製造地を表示することとなっています。このような表示に関する対応は、製造者側としては複雑なルールもあり、大変ですが、消費者の方に安心していただけるだけでなく、原料原産地表示を明記することで自分たちの作っている製品の良さをアピールできる絶好のチャンスにもなります。

ぜひ活かしていきたいですね。



チョコ好きの方にもオススメです!

みなさんも是非、手に取って試してみてください!

## J A 鳥取県人権・同和問題対策推進本部からのお知らせ

J Aグループ鳥取では人権・同和問題に対して、令和3年度より「第8次(2021~2023年度)J A鳥取県人権・同和問題対策推進方針」をもとに、差別と偏見のない社会の実現のために取り組んでいきます。組合員の方はもとより、地域住民の方にも人権・同和問題が身近な存在であることに気づいてもらうため、第8次期間中(2021~2023年度)も引き続き、人権・同和問題に対する啓発記事を年4回連載します。

### 第23回「刑を終えた人の人権について」

皆さんは、刑を終えた人の人権について考えたことはありませんか。

鳥取県では、全国に先駆けて平成30年4月に「鳥取県再犯防止推進計画」を策定し、罪を犯してしまった人が孤立することなく、再び社会を構成する一員となれるよう、就労・住居の確保など、その社会復帰を積極的に支援していくこととしています。

刑を終えた人が立ち直り、社会で自立するためには、強い意志と努力が必要なことはもちろんですが、立ち直ろうと思っても、仕事がない、住む家がない、相談する人がいないため、再犯につながっている場合もあります。

また、立ち直ろうと努力していても、誹謗中傷などによる差別が発生することで、社会復帰が妨げられる事例も起きており、関係者や皆さんの理解と協力も不可欠です。

このような人たちを支援するため、鳥取県立ハローワークでは、刑務所を出所した方や保護観察中の方の就労を支援するため、出所者等の就労に関する相談や職業紹介等の就労支援等にも取り組んでいます。

みなさんも研修会に参加する等、継続的な学習を進め、理解を深めてみてはいかがでしょうか。



### 私のオススメ

みなさんこんにちは。4月より品質管理課に配属になりました天野です。

私がオススメするのは「白バラシヨコラミルクバー」です。

こちらのアイスは今年の3月から販売が始まった製品でチョコ好きの私が今とてもハマっています。しっかりととしたチョココレートの風味とミルク感が濃厚で味わい深く私の好みです。

5月になり、日に日に暑くなってきました。これからの季節アイスが欠かせなくなる私は、このアイスを冷凍庫に常備しておきたいと今から考えています。

# 指導課 通信

今月のトピックス

暑熱対策プロジェクト vol.1

暑熱対策マニュアルのポイントとヒートストレスメーターの活用について  
 畜魂祭が行われました

## 暑熱対策プロジェクトチームを立ち上げました！

地球温暖化の影響が、夏の暑さは年々厳しくなっております。鳥取県でも昨年は夏は気温36℃近い日が続き、出荷乳量が激減、飲用牛乳が一部欠品する事態が発生しました。二度とこのような事がないよう、より一層、暑熱対策に力を入れていかなければなりません。

暑熱対策の取り組みを総括的に進めるため、この度、県関係機関（普及

所、家保 試験場）、共済組合、全酪連及び指導課職員によるプロジェクトチームの活動を開始しました。

毎月の情報交換会、現地での暑熱対策活動などを行ってまいります。プロジェクトチームの活動については、今月からのシリーズで随時情報発信していく予定です。

今回は、先日配布した暑熱対策マニュアルのポイントとヒートストレスメーターの活用についてご紹介します。

### 1. 暑熱の影響

暑熱ストレスを受けると、体温上昇、乾物摂取量の減少、乳量減少、繁殖成績の悪化などの症状があらわれます。周産期疾病や乳房炎などを併発するとさらに悪化し、死廃事故につながることも少なくありません。

暑熱ストレスには、気温だけでなく湿度も大きく影響します。これは、湿度が高いと体熱放散がしにくくなるため、暑熱対策の目安として温度と湿度から計算される温湿度指数（THI）という数字が用いられます。

下のグラフは、昨年の米子観測地点の平均気温・平均湿度から算出したTHIと組合出荷乳量の対比です。



【温度・湿度が乳量に及ぼす影響】  
 THIが70を超えるところから乳量が減り始め、75以上の日が続く8月～9月上旬に大幅に落ち込んでいるのが分かります。一般に、乳牛はTHIが68以上で暑熱ストレスを受けるとされています。

## 2. 暑熱対策

### (1) 牛舎環境の改善

暑熱対策でまず取り組むのは牛舎環境です。飼養形態や牛舎の構造によっていろいろな方法がありますが、優先順位は以下の通りです。

#### ① 換気

換気扇を使って牛舎内の空気の入れ替え、湿度低下、体感温度低下を図る。



フード(今風)の取り付けにより、風の直進性が向上する

#### ② 飲水

乾物摂取量を維持するため、新鮮できれいな水がいつでも飲めるようにする。

#### ③ 飼槽

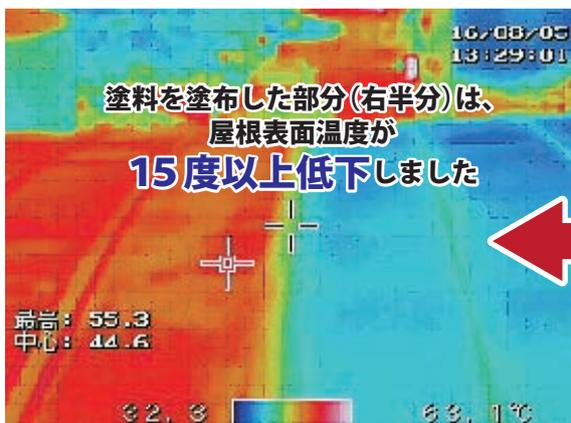
掃除がしやすく、給餌しやすいことが必要。

#### ④ 遮熱

塗料や遮光ネットなどを使って牛舎全体の輻射熱を下げる。

**(2) 栄養管理**  
環境が整うと次は栄養管理が必要です。栄養管理の取り組みの優先順位は以下の通りです。

**① エネルギーの充足**  
糖類(糖蜜、ブドウ糖)を利用し、エネルギーを充足させる。



遮熱塗料塗布前後の屋根温度比較 ※作成:(株)ミトクハーネス



**(1) 設置の注意点**  
なるべく牛舎内の暑い場所、牛の体の高さに設置すると効果的です。防水加工されていますが、埃と衝撃には弱いのでご注意ください。  
また、5年以上経過すると経年劣化により測定値に誤差が生じます。古いメーターをお持ちの方は今回配布したものに交換してください。

**3. ヒートストレスメーターの活用**

飼料を変更する場合は、暑くなる前に実施しましょう。ご相談は指導課まで。

**⑤ 消化率の高い粗飼料給与**  
オーツハイやクレイニンググラスなどは消化率が高い。ビートパルプなどもお勧め。

**④ 脂肪酸の添加**  
乳脂肪率の低下を防ぎエネルギーの充足を促す。

**③ 重曹の添加**  
ルーメンアシドーシスの改善に、1頭当たりの目安は150〜300g程度は必要。

**② ビタミン・ミネラルの充足**  
ストレスや発汗で失った分を補うため、通常の1.5倍程度は必要。

以上、重要ポイントを簡単に紹介しましたが、詳しくは暑熱対策マニュアルをご参照ください。また、暑熱の影響について詳しく紹介した別冊もありますので、ご希望の方は指導課までご連絡ください。

表示色	危険度
黄緑色	要注意
黄色	注意
オレンジ色	警告
赤色	危険



**(2) 活用のポイント**

- THI 65以上になったら、換気・日よけ等の暑熱対策を開始しましょう。
- THI 68以上で牛の体温は上昇し、乳量低下や疾病の増加が懸念
- THI 75以上は危険ゾーン。最大限の対策をしましょう。



畜魂祭のようす(倉吉)

**畜魂祭が行われました**

4月12日、4月28日に北栄町・倉吉市・琴浦町の3地区それぞれで畜魂祭が執り行われました。畜魂祭は、人のために犠牲となった動物たちの御霊を慰め、冥福を祈る目的で全国各地の農協や農場、家畜市場、試験場で行われています。

今回畜魂祭を執り行った北栄町・倉吉市・琴浦町の各地区の組合員の皆さんは酪農発展に尽力した牛たちへ命の尊さと共に感謝の想いを胸に、冥福を祈りました。

## 輸入粗飼料の情勢

品目	今後の改定要因			特記事項
	品代	為替	フレート	
アルファルファヘイ	→	→	↑	主産地であるコロンビアベースンでは、21年産1番刈の収穫が南部で5月初旬から開始されている。直近の穀物相場が良いため、生産者によっては1番刈でアルファルファの生産を止めトウモロコシや豆類、麦などに転作するための準備が進められている。
USチモシー	→	→	↑	21年産の作付面積は昨年並みから輪作の関係で微増になると予想されている。コロンビアベースンではアルファルファ同様、好調な穀物相場を受け1番刈でチモシーの生産を止めトウモロコシや豆類に転作を考える生産者も出ている。
スーダン	→	→	↑	インペリアル群灌漑局から発表された、5月1日時点の作付面積は過去5年で一番少なくなっている。 各輸業者21年産の総作付面積は昨年並みになることを見込んでいるが、この時期作付される早撒きスーダンの作付面積が低調なことから21年産における上級品の発生量には注視が必要である。収穫作業は5月末から6月上旬から開始される見込みである。繰り越し在庫がない状況で21年産の相場は強含みで推移する可能性がある。
カナダチモシー	→	→	↑	アルバータ州南部レスブリッジ地区の21年産の作付面積は、概ね昨年並みとなっている。冬季におけるロッキー山脈の積雪量が例年以下となったことや雨が不足しているため、灌漑用水不足が懸念されている。中部クレモナ地区の作付面積は、20年産の作況が悪かったこと、競合作物となる穀物の相場が好調なことから昨年比で減少する見込みである。雨不足が続いているが、例年5～6月に降雨があるため、作況への影響は、今後の天候次第となる。
オーツヘイ	→	→	↑	2月末に産地の多くの工場で中国向けの輸出ライセンスが期限切れとなったが、進展が見られておらず、中国向けの出荷量は鈍化している。例年5月から播種が開始されるが、中国向けの輸出が減少している状況を鑑みオーツヘイの需要減退を危惧し、生産者によっては換金性の高い菜種を中心に転作を示唆しており、地域によっては21年産オーツヘイの作付面積は20年産比20%～30%減少することが予想されている。このため20年産で発生量が限定的であった上級品の相場は堅調な一方、発生量の多かった雨当たりの下級品相場はやや軟化している。
クレーングラス	→	→	↑	インペリアル群灌漑局から発表された5月1日時点での作付面積は、昨年に比べおよそ10%程度作付面積が減少しているが、輸出需要を十分満たすことができる供給量になると予想されている。これまで収穫されたものは上級品を中心に発生しているものの、ウィンターグラス等の雑草混入が一部で見られている。春先が冷涼な気候であったため、生育が遅れており1番刈の収穫は例年よりも遅い、4月後半から開始される。

### 北米コンテナ船情勢

米国内の旺盛な巣ごもり需要を背景にアジアから引き続き多くのコンテナ貨物が輸入されている。米国最大級のコンテナ取り扱いを誇る、PSWのロサンゼルス港とロングビーチ港では20年6月まで両港合わせて平均71万TEUであった毎月のコンテナ輸入量が7月以降80万TEUを超えている。この輸入数量増加は両港の荷役能力を超えており、沖合での本船の滞船は解消されていない。またアジアにおける空コンテナ不足は顕著で各船社、アジア向けに空コンテナを集めることに注力しており、ロサンゼルス港とロングビーチ港から出港されるコンテナのおよそ70%が空のままアジアを中心に回漕されている。PNWのシアトル港、タコマ港では日本への経由地であるバンクーバー港の滞船が解消し、冬場に大きく遅れていた本船スケジュールは改善傾向にある。海上運賃は毎月のように値上げされており5月にも多くの船社で海上運賃一斉値上げのアナウンスをしており、コンテナあたり\$100程度の値上げが予定されている。



# 大山乳業農業協同組合 からののお知らせ

D a i n y u I n f o r m a t i o n

## 理事会だより

理事会にて次の議案が決議されました

### 4月20日提出議案

- 第1号議案 決算監事監査指摘に対する回答について
- 第2号議案 3月末経営検討について
- 第3号議案 瓶ライン整備について
- 第4号議案 固定資産の取得について
- 第5号議案 各種規程の一部変更について
- 第6号議案 長期資金の借入について
- 第7号議案 役員報酬について

## 新商品発売について

乳飲料とアイスの新商品を紹介します

### NEW 5/31 期間限定 白バラバナナオ・レ

バナナの熟した甘い香りとミルクのやさしい味わいが織りなすハーモニーをお楽しみください。(販売期間9月末ごろまで)【500ml・1000ml】



### NEW 6/1 ローソン先行発売 (中四国・近畿) 白バラコーヒーチョコモナカ

乳飲料「白バラコーヒー」の味わいをアイスモナカにしました。「白バラコーヒー」を使用したコーヒーアイスとチョコとモナカのおいしい組合せをお楽しみください。【135ml】



6月8日より直売所「カウイーのみらく館」にて販売開始致します。

チョコ

## 牛乳月間のお知らせ

6月は皆さんのお好きな方法で牛乳を楽しみましょう!



### 世界牛乳の日 (World Milk Day) とは

酪農の盛んな地域では、新しい草が伸びる頃から放牧を始め、冬を牛舎で過ごした牛たちは野に放たれ躍り上がって喜び、思う存分青草を食みます。

生命力あふれるこの時期、ミルク、これをもたらす命や自然、働く人々に感謝するお祭りやお祝いが世界各地で行われます。

このことから平成13年に国連食糧農業機関 (FAO) が、6月1日を「世界牛乳の日 (World Milk Day)」とすることを提唱しました。World Milk Day では、世界各地でも様々な活動が行われています。

日本では日本酪農乳業協会 (現 Jミルク) が平成19年に6月1日を「牛乳の日」、6月を「牛乳月間」と定めています。牛乳月間は皆さんのお好きな方法で牛乳を楽しんでみてはいかがでしょうか?

## 異動辞令等

下記の通り異動辞令が発令されました

異動辞令 (令和3年5月21日付)

(所属及び役職)	(氏名)	(旧所属及び役職)
製造部		
デザート課 職員	相見 聖子	市乳課 職員
製品開発センター		
職員	山根 千尋	製造管理課 職員

## ホームページ からのお声



■ キャラクターの「COWY」が可愛くて、娘が会いに行きたいと言っています。岐阜県からですが、頑張ってください！ (岐阜県)

■ 県外の友人にも「白バラ」と言っていて、認知される程鳥取県を代表するブランドだと思えます。鳥取県民として、誇れる製品を作り出して頂けていること、感謝しています。ありがとうございます。 (鳥取県)

■ 沖縄在住です。生協の商品によく白バラアイスがありそこで知りました。色々また他にも生協さんで取り扱って欲しいです。 (沖縄県)

■ 白バラコーヒーと大山のむヨーグルトが好きです。子供も大好きで「おいしい」とパッケージをよく覚えていて、店頭でどんどんカゴに入れます。 (静岡県)

■ 関東にて、鳥取の味に出会えると嬉しくなります。コロナで帰省できない今、故郷の味で元気を貰っています。 (埼玉県)

■ いつも応援しています。白バラ製品飲んで、故郷の鳥取を思い出しています。 (京都府)

■ 私が小学生のころから、給食に白バラの牛乳が出ました。40年以上毎日牛乳を飲んでます。いつも、配達してくださり感謝です。 (鳥取県)

## もーちゃんシリーズ第2弾 「ありがとうもーちゃん」が発売されます



6月1日(火)牛乳の日に、酪農家 吉田裕美さん(大山町)の絵本「ありがとうもーちゃん」が発売されます。

本作は牛の誕生や成長、酪農について描いた前作「こんにちはもーちゃん」の続編で、パステルカラーの温かいイラストと味のある筆文字でもーちゃんと酪農家の日常や、安心・安全な牛乳が消費者の方へ届けられる様子が描かれており、たくさんの「ありがとう」が詰まった、心温まる物語が完成しました。

小さなお子さまから大人まで、家族皆さんでお楽しみ頂ける優しい絵本です。

ぜひ、お子さま・お孫さまを膝にのせ、一緒に読み聞かせをしてあげてください。

## 白バラエプロンを数量限定販売 新たに白バラコーヒー柄発売!



6月12日(土)より、前回販売時に好評につき完売し、現在入手困難となっている白バラエプロンを数量限定で再販致します。

今回は、白バラ牛乳とカウイーのデザインに加え、新たに『白バラコーヒー』デザインを加えた3種類のラインナップで販売します。

老若男女を問わず使えるデザインで、キッチンはもちろん、ガーデニングやDIYなど幅広いシーンでご利用いただけます。

今回はいずれのデザインも数量限定販売ですので、この機会にぜひお求めください。

(販売先：組合直営店舗または白バラグッズ取扱店)



カウイーが見つけた大山乳業農協の歴史を紹介!

## カウイーのフォトスナップ

@cowy-daisen 投稿数:05 / フォロワー:3698



このアイスは1980年代に発売された「ZOO」というアイスの復刻版なんだよ!パッケージも当時とそっくりなデザインで、よく見ると、楽しそうな動物の仲間の中にカウイーもいるんだよ!また食べてみたいなあ。

酪農だよりに関するご意見ご感想は大山乳業農協  
お問合せフォームからお寄せください  
QRコードからもメールアドレスを取得できます▶



# 酪農だより vol.712

発行責任者/小前孝夫 編集責任者/平野 浩  
印刷所/山本印刷株式会社 発行日/令和3年5月20日

## あの日・あの時

大山乳業「酪農だより」バックナンバーから当時の様子を覗いてみます



今回紹介するのは、平成5年5月20日発行「酪農だより第376号」より第25回西日本酪農青年婦人会議酪農経営発表会のような様子です。会場の皆生グランドホテルに約300人が集い活発な意見を交わしました。

## 編集後記

いよいよ来月は牛乳月間。今年も新型コロナウイルスの影響で対面での交流は叶いませんが、絵本「ありがとうもーちゃん」や牛乳月間にちなんだWebコンテンツを公開します。一緒に牛乳月間を楽しみましょう。



大山乳業農業協同組合

〒689-2393 鳥取県東伯郡琴浦町保37-1  
TEL.0858-52-2211(代) FAX.0858-53-1501  
https://dainyu.or.jp E-mail:email@dainyu.or.jp